

2024

放送大学北海道学習センター

アカデミック・カフェ（気軽に学べる講演会）

ネット社会の〈わたし〉は何処に

— 拡張現実時代の自伝的記憶の拠り所 —

講師：山田 義裕 先生
（北海道学習センター所長・北海道大学名誉教授）



お申込みは
ホームページか
QRコードから

日時：8月31日（土）13:15～14:30

会場：北海道学習センター・大講義室

（札幌市北17条西8丁目・北海道大学情報教育館6階）

Zoom 配信 あり



講演概要

人間には、生まれながらに自分自身を認識する能力が潜在的に備わっています。この自己認識能力は乳幼児期を通じて段階的に発達するのですが、その後私たちは学校等での他者との交流を通じて社会的文脈で自己を認識し始めます。思春期・青年期にかけて確立する自己認識は、一般に「自己アイデンティティ」とよばれています。自己アイデンティティは、家族や身近な友人と同じ物理的場を共有して過ごす体験の記憶（「自伝的記憶」と呼ばれています）をもとに形成されると考えられていました。しかし現在、かつて自伝的記憶の拠り所となっていた場や人間関係が電子メディアの発達とともに変化し、それが自己アイデンティティの形成に影響を及ぼし始めています。スマホなどを使ったオンラインコミュニケーションが普及し、それが私たちの現実空間の行動に直接影響を及ぼすようになった「拡張現実社会」において、私たちは何を拠り所に〈わたし〉を認識し、自己アイデンティティを作り上げているのでしょうか。拡張現実化する社会における記憶と想起の問題、自伝的記憶の拠り所について考えます。

お問合せ・申込み：放送大学北海道学習センター
電話：011-736-6318（月・祝休）